

1. 目的

- 大津町家などの歴史的建造物について、保存から活用まで幅広い取り組みを通して、大津らしい歴史的景観の保全、継承をめざす。
- 歴史的遺産の可視化や情報発信を通して、来訪者・居住者の増加、地域産業の増大を促進し、まちの活力、賑わいにつなげる。

2. 基本の考え

- ① 大津百町の歴史的遺産をブランド化し、大津百町という地域イメージの価値向上
- ② 大津百町に潜在する おもしろい/魅力的な/知られざる「歴史的遺産」の抽出と可視化、活用へ
- ③ 大津百町の「歴史的遺産」をおもしろく/魅力的に/楽しく「情報発信」する効果的手法を検討

3. 年次計画

(数字)は中活事業 NO.

[未]は未実施事業

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度以降	
歴史的遺産の可視化①	大津百町/旧町名看板活用(4) + サイン設置(5)				「ミーツ大津博」の開催	
	長等学区旧町名看板設置(4)市 [H26]調査 → → → [H28以降]設置 [未]歴史・文化・観光サイン設置(5)市					維持管理継続
歴史的遺産の可視化②	大津町家等/登録有形文化財(21) + まちなみ整備(17) + 活用(25)				「ミーツ大津博」の開催	
	[継続] 登録申請、登録有形文化財を生かしたまちづくり(21)					ゲストハウス増加
	[継続] まちなみ修景(17)※まちなみ協定2エリア [着手] 町家等活用(25)※ゲストハウス					
歴史的遺産の可視化③	旧東海道・大津宿/歴史遺産整備(6)(10)(15)				「ミーツ大津博」の開催	
	[継続] 旧東海道まちなみ整備(3)※電線地中化					ゲストハウス増加
	[H27] 札の辻高札場復元(6)市 [未] 大津宿本陣活用(10)/国有地 [未] 大津事件等資料館整備(15)/碑近くの民家 <大津事件/松本瓦/町家/宿場町/>					
情報発信①	まち遺産マップの更新				情報発信継続	
	[継続] マップ 第5版 → 増刷 → → 第6版 [H27] 翻訳 → → 英語版					
情報発信②	基盤地図のオープンソース化 + 古地図リスト化/活用				情報発信継続	
	[H26] 基盤地図完成 → 公開					
情報発信③	まちづくり大津のホームページの活用/町家じょうほうかん(20)				情報発信継続	
	マップ PDF 公開					
	[H28] HP 多言語化 [H27] 町家じょうほうかん(20) まち大津					